# 要請番号(JL02625B06)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモー ル	F113 マーケティング		個別	新規	2年	• 2026/1 • 2026/2 • 2026/3 • 2027/1









### 【配属機関概要】

1) 受入省庁名(日本語)

2) 配属機関名(日本語)

社会連帯インクルーシブ省

東ティモール視覚障害者施設

3)任地( リキサ県ティバール ) JICA事務所の所在地( ディリ県ディリ市 )

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

2011年に創立され、①アドボカシー、②視覚障害者のためのトレーニング(点字学習)、③インクルーシブ社会の啓蒙、④施設の強化、⑤施設運営資金のリサーチ、⑥経済的自立のためのエンパワーメントを運営の目標として活動している。障害者は主に10~40歳くらいまでで、東ティモール全国から入所してくる。職員は17名、トレーニング指導者11名(いずれも視覚障害者がほとんど)、トレーニングセンターで学習している障害者は約50名。(男女比ほぼ5:5)全員センターの寮に入寮している。開所は月~金曜日、8:00.~17:00まで。3か月に1度復習テストを実施し、テストが終了すると2週 間の休暇期間がある。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

政府からの予算で運営を行っているが、十分ではない。あらゆる可能性を求めて国内外からの支援を得て運営している。 ドイツのNGOからの支援が不定期にあり、2022年には日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力により現在の センター建物が建てられた。今後も、限られた予算でセンターを運営していく必要があるが、現状の職員ではアイデア 等が限られている。センターをより強固な機関とすることを目指し、他機関から支援増加、障害者が運営できるビジネ スのアイデア出し、効率的なセンター運営等の指導を求めて今回の要請となった。

- 2)予定されている活動内容(以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しな がら活動を進めます)
- 1.障害者施設のよりよい運営のための支援を行う。
  2.他機関からの支援増加のための宣伝、具体的にはファンドレイジングを目的とした広報活動を、施設スタッフとともに行う。(障害者施設やインクルーシブ社会の紹介、アドボカシー強化、運営協力支援を得るため他機関等へプロポーザルを作成する)
- 3.障害者ができるビジネスのアイデアを募り実践する。
- 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等
- 机、椅子等を含むの執務室

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:施設の職員17名(男女20代〜50代、視覚障害者7名、健常者10名) トレーニング指導者11名(男女20代〜40代)

活動対象者:施設職員17名(男女20代〜50代) トレーニング指導者11名(男女20代〜40代) 視覚障害者の訓練生約50名(男女10代〜40代)

5) 活動使用言語

6) 生活使用言語

7) 選考指定言語

テトゥン語

テトゥン語

言語問わず(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許]: ( )

[学歴]: (専門学校卒) 備考:施設の運営管理を指導するため

[性別]:( ) 備考:

[経験]: (指導経験) 2年以上 備考:現地職員を指導す

るため

#### [参考情報]:

・視覚障害者との活動経験があると望ましい

・視覚障害者ガイドヘルパー講座修了がよい

### 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (23~32°C位) [電気]: (安定) [通信]: (インターネット可 電話可) [水道]: (安定)

### 【特記事項】

視覚障害者のための施設運営改善のために、「だれ一人取り残さない」を共に目指してくださる方であれば、どなたで も歓迎。 隊員の居住する住居は、単身用住宅またはホームステイとなる。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.